



CLOSE UP VOICE

株式会社 花田工務店(ハネットグループ)
代表取締役社長 花田 麻未 さん

ひゃっかひゃくしよく
百花百色 みんなの“幸せ物語”
を咲かせ続けます

戦前から建築事業を通して市民の暮らしを支え、戦後復興期には公共事業や企画開発建設、不動産コンサルティングなど、各時代でお客様のニーズを見極め発展を遂げた株式会社花田工務店。創業の精神を守り、変化を恐れず、学び続けた柔軟な姿勢を根幹に置き、創業95周年を迎えた花田工務店を核とするハネットグループが目指す「不動産オーナーの問題解決屋」に向けた取組みを伺った。

Hanada Asami

時代に沿ったお客様の不動産の悩みを解決

— 貴社の事業内容と歩みを教えてください。

花田 ▶ 1928年、花田勝蔵により地元豊橋で木造住宅建築を中心に請け負う「花田組」を創業し、1951年に現在の「花田工務店」を設立いたしました。戦後復興期には公共事業に尽力し、時代の移り変わりとともに民間工事にも着手してきました。その後、企画開発型建設

をはじめ、不動産コンサルティングや不動産管理など、「ハネットグループ」として時代に沿った多岐に渡る事業を展開しました。現在では建築はもちろん、設計施工・リノベーションや不動産仲介・賃貸管理、資産形成サポート、コンサルティングなど、総合的に事業を設けることにより、お客様の不動産に関する課題に対して最適なソリューションを提供しています。

こうした中で、おかげ様で今年95周年を迎えることができました。この

れもひとえにお客様が花田工務店を必要とくださったからこそです。改めまして、皆様のご厚情に心よりお礼申し上げます。私たちは今後ともお客様の大切な資産をつくり、管理させていただき、これを途絶えることなく先々に継承できるように尽力していきます。

— 歴史ある企業を事業継承する秘訣を教えてください。

花田 ▶ 私は2018年10月に先代・花田邦司より事業継承し、4代目代表取締役社長として就任いたしました。世間を見渡すと、激動の時代であり、目の前には様々な課題がありますが、それらは今必要があるから起きていて問題であり、乗り越えられない試練は与えられないと考えています。そこには必ず解決策があり、進むべき道があると信じ、社員一丸となって取り組んでいきたいと思えます。

事業継承の秘訣は、創業の精神のような変えてはいけないものと、時代によって変えていかなければならないものを見極め対応することです。実際に、先代たちは国内外を問わず多くの施設や建設事業者を訪問し、知見を広めつつ、今お客様が何を求めているか、必要とされる企業とはどのような業者なのかを常に考え、新たな手法や技術を取り入れてきました。このような柔軟な姿勢と守る

べき精神があったからこそ、永きにわたりお客様からご支持を得られたのだと思います。

— 貴社の経営理念を教えてください。

花田 ▶ 私たちは経営方針全体を花田の花に見立てています。創業者・花田勝蔵の生き方である「誠実」を創業の心とし、そこから芽吹いたハネットグループは、「百花百色 みんなの“幸せ物語”を咲かせ続けます」を理想の花弁とする、経営理念を掲げています。また、「誠実」を「相手の喜びを自分の喜びと思えること」と定義し、常にお客様の心に寄り添い、ともに喜び合えるパートナーでありたいと考えています。

経営理念の実現に向けた経営方針を、社内向けに「お互いに関心を持ち、個性を認め助け合い、物心豊かに働き続けられるハネットグループとなります」。社外向けには「キラッと輝くハネットオーナー」と、クルッと回るハネットシステムで不動産オーナーの問題解決屋になります」と定めました。

そして、実現への原動力であり、支える力が根の部分である「人間力」です。
百花百色とある通り、私たちの仕事は一人ひとりのお客様の想いと幸せを形にしていくことであり、100

INTERVIEW



株式会社 花田工務店
豊橋市中世古町121
0532-53-2161

— お客様からの環境対策に関する問合せに、どのような提案をしていますか。

— 実際に、どのような人財育成を行なっていますか。
花田▼各事業の部門活動の他に、理念の浸透を目的とした「委員会」と、100周年に向けて活動する「プロジェクト」と呼ばれる組織があり、そのプロジェクトの一つに「人間力・組織力向上プロジェクト」があります。こちらでは「人間力」気づきの力」と定め、いかに気づく力を高めるかを課題にし、月1回部門横断のグループに分かれ、月刊経営誌「理念と経営」を全員で読んだ後に、テーマに沿ったディスカッションを行っていただきます。自身の意見をいかに伝えるかを学びつつ、他者の意見を知ることができ、新たな気づきを得ることができ、このような気づきの場を創出することで、お互いに成長できるような取り組みをしています。

— 地域貢献として、どのような活動をされていますか。
花田▼花田工務店では、障がいがありながらも素晴らしい絵の才能を持つアーティスト達の自立支援に取り組み一般社団法人アティックアートの活動に参画しています。あいちアール・ブリュットとの連携事業で採用させていただいた原画を工事現場の囲いパネルや社屋のガラスアート、ノベルティグッズに使用させていただいております。今後も私たちは人に寄り添い、障がいのある方の社会参加と理解・交流を広げていきます。

— 100周年に向けた将来のビジョンを教えてください。
花田▼ただお客様からお声がけいただけるかというのは、私たちが日頃お客様にどのような接し方をしているかを数値化したものだと思えます。私たちは不動産オーナーの問題解決屋を目指していますが、まだまだ満足できるところまでは達していないと感じています。人間力ある人財を採用し、育成を通してさらに向上させ、お客様の期待に応えられる専門家集団となり、「困り事があればハネットグループに相談してみよう」と言われるような企業へと成長したいと考えています。

— 当社で提案している「つが」遮熱材リフレクティックス」です。建物の屋根や外壁などに利用することにより、太陽の熱線を99%カットでき、真夏と真冬を快適に過ごすことができます。従来の断熱材より省エネ効果が高く、冷暖房の使用電力を抑えることができます。SDGs目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」の達成の貢献にもつながります。倉庫や工場、畜産関連の施設に効果が期待され、働く方の職場環境改善にもつなげると考えています。

— ハネットシステムとハネットオーケストラについて教えてください。
花田▼ハネットシステムとハネットオーケストラは、私たちが目指す「不動産オーナーの問題解決屋」を実現する重要なキーワードです。まず、ハネットシステムとは、ハネットグループである花田工務店・花田都市開発・財産ドック・東海建物の4社で構築するシステムです。価値ある資産をつくる「資産の活かし方をつたえ」る、「資産を人から人へつなげる」を各社が担い、このサイクルを利用することで、ワンストップでお客様の問題を解決し、生涯にわたって安心をお届けしたいと考えています。

例えば、財産ドックが主催するセミナーに参加していただき、資産活用についてお伝えします。参加者の悩みに対して、いままです培った経験から最適な提案をご案内します。その後、花田工務店で建物を作らせていただき、東海建物で賃貸仲介や管理業務をすることで、貸したい人と借りたい人をつなげることができます。ご利用いただいたお客様からは、「すでに20年経ちますが、あの時に提案してもらったからこそ、今の自分があります」と、嬉しい言葉をいただいています。

私たちは不動産オーナーの問題解決屋を目指します。

MAIN PRODUCTS



— 競合他社よりも優位に立つ、貴社の魅力を教えてください。
花田▼花田工務店は建物建てて終わりだとは考えていません。お客様に引き渡してからが本当のスタートです。生活や事業に関わる方が一つのト

は、一般的な組織図の中に社員を収めるのではなく、社員全体が部門やグループを超えてお互いを思いやりながら、質の高い仕事を提供することを目指しています。

不動産の問題解決屋であるならば、あらゆる分野での専門家であればなりません。今後は既存の事業だけに縛られず、多彩な専門家集団を構築し、どのような問題でも最適なソリューションを提供できるシステムを作り上げていきたいです。

また、当社の強みは「ヒト」であり、創業の心「誠実」の定義にもある「相手の喜びを自分の喜びと思える社員」を大切にしているからこそ、お客様から選ばれているのだと信じています。実際に、工事完了後に「お客様インタビュー」を実施させていただくのですが、「社風・社員の人間柄」が決め手だったと、多くのお客様から支持をいただいています。これは長年培ってきた設計施工のノウハウと協力会社とのネットワークで、お客様の事業が成立できるように提案をさせていただく社員の姿勢を見ていただいたからだと思います。さらに、お

